

下関リハビリテーション病院 季刊誌

オレンジ

地域に寄り添い、地域と共に

Shimonoseki Rehabilitation Hospital

vol. **39**
2023.8
Summer

通所リハビリの取り組み「いきいき手芸教室」

基本理念 手には技術、頭には知識、患者様には愛を

CONTENTS

2・3P 自動車運転再開支援の取り組み

4・5P 外来リハビリテーション

6P ボツリヌス療法とは

7P ケアワーカー慰労会

7P いきいき手芸教室

8P 医療連携室より



一般社団法人巨樹の会

下関リハビリテーション病院

脳卒中後の自動車運転再開支援の取り組み

患者様の願いを叶える病院であり続けるために
自動車運転再開支援リハビリテーション科
言語聴覚士 野村 忠臣

脳卒中の後遺症で入院中の患者様には、社会復帰を目指してリハビリに取り組んでいる方も多くいます。その中には、自動車運転の再開を希望される方もたくさんいらっしゃいます。今回は自動車運転の再開を希望される方に対する、当院の取り組みについて、詳しく説明致します。

意外と知られていませんが、脳卒中後に車を運転する際には、医師の診断を受けることが勧められています。脳卒中になると、身体の麻痺や集中力・判断力の低下が起り得るので、自己判断での運転は推奨されていません。

下関では、自動車は重要な移動手段の一つです。しかし、運転が可能かどうかの判断は簡単ではないため、車の運転支援を行っている医療機関は多くはありません。自動車運転を希望する地域の脳卒中患者様とご家族様のお役に立ちたいという思いから、当院では2年前から運転の評価を行っています。

医師
小川 浩一

「納得感のあるリハビリ」が私の信念です。自動車運転再開支援においても、この思いで携わらせていただいています。評価やリハビリの結果、もしも自動車運転ができないと判断されても、「やれるだけのことはした！」という患者様の気持ちが、次の目標に挑戦する原動力になり得ると私は考えています。

スローガン

自動車運転を「禁止」するのではなく、できるだけ「許可」したい！

評価の時点で運転が難しいと判断されても

患者様のご希望があれば

苦手部分を改善する為のリハビリを行うことが可能



また運転したいなあ

運転再開支援の流れ

- 1 自動車運転再開の希望がある
- 2 主治医の診察
(運動麻痺、高次脳機能障害、認知症の有無、てんかん発作の有無、支障が出るような薬を飲んでいないか、視野・視力に問題がないか等)
- 3 高次脳機能障害を鑑別する神経心理学検査
- 4 運転能力を評価するドライビングシミュレーターの実施
- 5 評価結果をもとに必要であれば、自動車学校での実車評価の実施

2～5の結果をもとに医師が診断書を作成します。



最終的な運転再開の可否は、診断書をもとに免許センターでの安全運転相談の上、決定されます。



神経心理学検査



ドライビングシミュレーター



実車教習 (協力:早稲自動車学校)

評価は、「判断力などを問うペーパーテスト」、「集中力を含む運転能力を問うドライビングシミュレーター」、「運転技能を問う実車教習」の3段階に分かれています。患者様にこれらを受けていただき、医師が総合的に判断して診断書を作成します。その後、免許センターでの適性検査の上で、運転の可否が決定します。

当院での評価の時点で運転が難しいと判断される場合でも、患者様のご希望があれば、苦手部分を改善するためのリハビリを行うことが可能です。現在までに100名以上の方が、当院で自動車運転の評価を受けています。

下関在住や近隣の脳卒中患者様で、車の運転を希望される方は、一度ご相談いただければと思います。

リハビリテーション科
言語聴覚士 野村 忠臣

患者様の声

運転の再獲得を目指してリハビリ中！

外来リハビリを始めた頃と比べて、頭が働くようになりました。好奇心をくすぐるようなメニューを提案して下さるので、ワクワクしながらリハビリを行っています。

運転再開までの流れが明確に！

運転はしたいけれど、どこで何の検査を受ければよいか分からず、困っていました。ここでは運転再開の手順を明確に示して下さり、とても助かりました。

評価の末、運転が許可されました！

私にとって、検査内容は難しくありませんでした。運転のテストを受けて良かったと思います。

失語症があるものの、運転が許可されました！

入院している病院でテストを受けることができたので、安心して取り組むことができました。私は失語症があるので、他の施設でのテストだったら、緊張して実力が出せなかったかもしれません。



外来リハビリテーションのご案内 退院後のリハビリは私たちにお任せください！



このような方が
外来リハビリを利用されています！

退院後の生活に
不安がある

身体機能の
向上を図りたい

社会復帰を
目標にしている

自動車運転を
再開したい

退院後の リハビリテーションについて

外来リハビリテーションは、かかりつけ医からの紹介、または急性期病院や回復期リハビリテーション病棟退院後のリハビリテーションです。

日常生活で不自由を感じている方、職場への復帰を目指している方、自動車運転の再開を目指している方などが外来リハビリテーションを利用されています。

当院での外来リハビリテーションでは、身体機能の回復や健康だけを目的ではなく、「住み馴れた地域で自分らしく生きること」を目標に支援しています。

理学療法室
副主任 永岡 利規



お気軽にお問い合わせ下さい ▶ TEL.083-232-5811

外来リハビリ
相談窓口 ▶ 医療連携室
医療ソーシャルワーカー

外来リハビリ
テーションの一場面を
紹介します！

理学療法士
城田 有里



上肢機能訓練

他にも色々な
電気治療機器が
あります

上肢用ロボット型運動訓練装置や電気治療機器など使用し、上肢機能向上や拘縮の予防、関節可動域の改善を行っています。

作業療法士 川門 南美

進行性疾患に対するリハビリ



大きく
動きましょう！

パーキンソン関連疾患に対するリハビリテーションを行っています。その一つとしてLSVT-BIGなどを行っています。

理学療法室
副主任 遠山 明之介



自動車運転再開支援

安全運転
第一！

脳機能の検査をした上で、ドライビングシミュレーターを実施し、自動車運転再開のリハビリテーションを行っています。

言語聴覚士
野村 忠臣



VR カグラ

様々な症例に対応していますが、当院ではパーキンソン病や失調のある患者様に使用することが多いです。

理学療法士
藤原 穂乃香



仮想現実技術を用いた治療機器です。リーチ動作を繰り返すことで、姿勢バランスや二重課題型の認知処理を行うことができます。

就労・就学支援



一緒に
頑張りましょう！

職場や学校の環境・状況を把握した上で、その患者様に必要な動作を獲得し、社会復帰ができるように支援しています。

作業療法士
石元 君佳



HAL 腰タイプ



立ち上がりが
楽にできます♪

「立つ」「座る」といった、生活の基本となる動作をロボットがアシストします。脳卒中や骨折、脊髄損傷、パーキンソン病といった幅広い疾患の方に対応可能です。

理学療法士
中村 悠里



リハビリ助手
久繁 誠子

その人らしく、いきいきした人生を送っていただくために、患者様と外来リハビリスタッフは今日も一生懸命リハビリに取り組みます！

リハビリ助手 池田 恵美



つり下げ式トレッドミル



鏡を見てチェック
しています

専用のハーネスを装着し、免荷量を調整しながら歩行訓練を行います。自力歩行が困難な時期においても積極的に歩行訓練が可能となり、歩行能力改善に繋がります。

理学療法士
室本 拓輝



ボツリヌス療法とは

脳卒中や頭部外傷、脊髄損傷などが原因で起こる運動障害に「痙縮」と呼ばれる症状があります。これは筋肉が緊張（亢進）しすぎてしまい思った通りに手足が動かなくなる、または勝手に動いてしまうなどの症状がみられます。

痙縮による異常姿勢が長く続くと筋肉が固まってしまい拘縮と呼

ボツリヌス療法とは、ボツリヌス菌が作り出す天然のタンパク質（ボツリヌストキシン）を有効成分とするお薬を筋肉内に注射する治療法です。



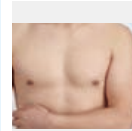
リハビリテーション科
理学療法室
主任 高木 雄作

ばれる状態になってしまいます。こうなると日常生活にも大きな支障が生じてしまいます。

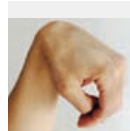
ボツリヌス療法は痙縮している筋肉に対して筋肉中に注射して緊

張（亢進）を直接和らげる効果があります。必要な筋肉のみに注射するため他の筋肉に影響がでることはありません。

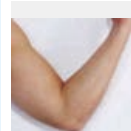
上肢痙縮の例



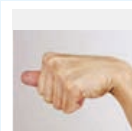
肩関節の内転・内旋
目標に手を伸ばすことができず、更衣や整容、入浴などが制限される。



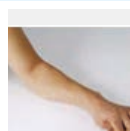
手関節の屈曲
袖に手を通す際に邪魔になるほか、二次的な手根管症候群を引き起こすことでも知られる。



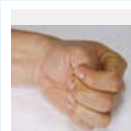
肘関節の屈曲
人や物に肘をぶつけやすい。また、上着の着用や目標に手を伸ばす動作が制限される。



にぎりこぶし状変形
指の爪が手掌にくい込み開けられないため、清潔を保つことが困難になる。

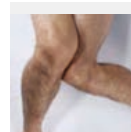


前腕の回内
手掌の向きをコントロールすることが困難となる。

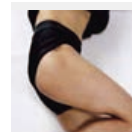


掌中への母指屈曲
母指と示指や中指との対立つまみが不可能となる。

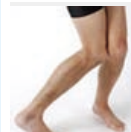
下肢痙縮の例



股関節の内転
はさみ肢位を呈する。また、移乗動作や陰部の清潔保持、排尿動作が困難となる。



股関節の屈曲
ベッド上の体位が限定される。また、車椅子上で座位姿勢を保つことが困難になる。



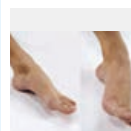
膝関節の屈曲
立位や移乗動作が妨げられたり、高度な場合座位保持が困難となる。



膝関節の過伸展
膝が歩行中伸展したままになるため、床に足をひきずらないように患側の骨盤を引き上げて歩行する。



母趾過伸展
靴を履くことができないといった問題が生じる。



尖足・内反尖足
基底支持面が不十分のため、移動や移乗を妨げる最も大きな要因となる。

筋肉が固まる(拘縮)を予防する

手足の筋肉が柔らかくなり動かしやすくなる

ボツリヌス療法の効果

リハビリテーションが行いやすくなる

痙縮による痛みを緩和できる効果が期待できる

能力向上による介護負担が軽減できる

どう治療するの？



効果は注射後数日から現れますが直後のリハビリテーションが重要になります。注射しただけでは効果は得られないので外来リハビリや必要に応じて入院も検討します。



ご不明な点があればまずはお相談ください。

相談受付

TEL:083-232-5811 FAX:083-229-2878

メールでのご相談: info@shimoreha.jp

担当: リハビリテーション科 理学療法室 主任 高木 雄作

ケアワーカー慰労会



コロナウイルスが蔓延し、人との接触もままならないこともあり、イベントも出来ない日々が数年続きました。この度、第5類感染症に移行されたこともあり、5月12日に数年ぶりのケアワーカー慰労会が開催されました。

慰労会には、ケアワーカー 25 名、院長をはじめ副院長、事務長、4 月より新しく来られた看護部長、副看護

部長、各病棟の師長も参加されました。

この数年、他病棟の職員となかなか会う機会がなく、初めて素顔を見る人もいて、こんな素顔なんだ！と新発見がありました。

頼んだ飲み物に色んな絵が描かれていて、皆で写真を撮って盛り上がり、色んな話をして楽しくて時間の経つのも忘れるほどでした。

院長よりお菓子の詰め合わせを頂き、最後に看護部長からサプライズのプレゼントが椅子の裏に貼られていて、大盛り上がりで終わりました。

慰労会を開催して下さり、有難うございました。



看護部
介護福祉士 吉野義和

* 介護福祉士資格取得支援始めました！ *



← 求人情報はこちらから

通所リハビリテーションの取り組み (表紙の写真)



お世話になった病院に恩返しをしたいと思っていましたので、今回講師の依頼を快諾しました！



皆さん、お家に飾って下さいね！

いきいき手芸教室

令和5年6月24日(通所リハビリにて)通所リハビリご利用の方の講師による手芸教室『いきいき手芸教室』を開催し、和紙を使ったタペストリーを作りました。

講師ご本人も通所リハビリの利用者であり、教室参加者の方もまた通所リハビリの利用者ということで、双方の社会参加につながるきっかけとなれると思います。

皆様大変楽しんでおられ、通所リハビリ利用者様にとっても、我々職員にとっても良い機会になりました。

今後も利用者様の社会参加につながるような企画を検討していきたいと思います。

リハビリテーション科
理学療法士 斉藤 卓巳



医療連携室より

入院相談窓口



病棟退院相談窓口



退院支援看護師



5月から新しい
仲間が増えましたので、
ご紹介します！

医療ソーシャルワーカー
主任 上野 純子

以前、私は事故で頭を
四針縫う怪我と肋骨の骨
折をしたことがあります。それ
まで、事故や大きな病気等で病
院にお世話になったことがな
かったため、どうすれば良いの
かがわからず、戸惑ってしま
した。その際に、診察をして頂
いた病院の医療ソーシャルワ
ーカーの方から、今後の治療・リ
ハビリのことや日常生活、医療
保険等について親身になって相
談に乗って頂いた経験がとても
心強く感じ、医療ソーシャル
ワーカーを目指すべきっか
けになりました。



「医療ソーシャルワーカー
を目指したきっかけは
何ですか？」

2階病棟の相談窓口を担当しています

医療ソーシャルワーカーの
あんだななか
安藤 七夏
です

出身地：宮崎県
趣味・特技：絵を描くこと
好きな食べ物：唐揚げ



「今後の抱負や目標を
教えてください。」

早く業務内容を覚えて、
患者様やそのご家族様に
少しでも安心して入院・退院後
の生活を送っていただく為に、
様々な福祉制度についての知識
の向上に努めたいと思います。
また、多角的な視点で患者様に
寄り添ったサービスを提供する
事のできる医療ソーシャルワ
ーカーを目指したいと思います。



「実際に勤務してみて、
いかがですか？」



患者様とそのご家族様
がご希望の退院後の生活
を実現する為には、社会的・心
理的・経済的視点など様々な視
点から情報収集することが重要
だと改めて感じると共に、難し
さを感じています。先輩方にサ
ポートをして頂きながら、患者
様の自己実現を少しでもサポー
トするため、日々勉強に励んで
います。そして、より患者様と
ご家族様の希望に沿った支援を
実現するために、医師や看護師
リハビリスタッフ・クラーク・
管理栄養士・ケアマネジャーの
方などと連携しながら、相談業
務に努めて行きたいと思っています。

入院相談窓口を担当します

そのかわ あや
看護師 園川 亜弥 です！

病気やケガの治療が終わり、リハビリに
向けて心配事や不安なこと、患者様やご
家族様の気持ちに寄り添って安心してご
入院できるよう、かかわっていきたく
思います。よろしくお願いします。

趣味は
子供と遊ぶこと
(育児)です！



新メン
バーを
紹介
します！

2階病棟の退院支援を担当しています

にしおか まり
看護師 西岡 麻梨 です！

退院後の生活に不安がない
ように関わっていきたく
です。
精一杯頑張ります。
よろしくお願いします。

趣味は
DVD鑑賞
です！

上記以外のことで何かお困りごとやご心配なことがございましたら、お気軽にMSWまでご相談下さい。

相談受付

TEL:083-232-5811

月曜日～土曜日(日曜・祝祭日のみ)
9:00～17:00

メールでのご相談:renkei@shimoreha.jp

表紙の写真 6月に『いきいき手芸教室』を開催した時の集合写真です。完成した作品を持って記念撮影をしました。



一般社団法人 巨樹の会

下関リハビリテーション病院

〒750-0064 山口県下関市今浦町9番6号

TEL:083-232-5811 FAX:083-232-0219

URL:https://www.shimoreha.jp

Mail:info@shimoreha.jp

アクセス方法

- JR 下関駅より徒歩5分
- サンデン交通竹崎バス停より徒歩1分

日本医療機能評価機構
認定第 JC2314 号